

第 9 回 猪名川構造検討部会 議事概要

開催日時 平成 23 年 2 月 25 日(金) 17:00～19:00

開催場所 OMMビル 2F 会議室

参加者 池淵委員, 田中委員, 村上委員(部会長)(五十音順)

(猪名川河川事務所) 米津所長、綾木副所長、野田課長、刈谷課長、志鹿課長
中澤係長

(事務局) 青木所長、谷口、((株)里と水辺研究所 福井)

(いであ(株) 石垣、井上)

議事次第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

1) 第 8 回猪名川自然環境委員会 構造検討部会議事概要について

2) 平成 23 年度工事予定箇所の河川環境への影響評価と対策について

3) 工事箇所モニタリング調査について

4. 閉 会

議事概要

【第 8 回猪名川自然環境委員会 構造検討部会議事概要報告】

【平成 23 年度工事予定箇所の河川環境への影響評価と対策について】

猪名川・藻川河道浚渫工事()

- ・現況把握のため、水辺の国勢調査結果(重要種分布わかる資料)を提示し、服部委員のご意見をいただく。
- ・感潮域全体における今回の工事範囲の割合を確認する。
- ・今後の掘削・浚渫計画(全体計画)についてとりまとめ(段階施工の手順、概略(想定)の施工年度等) 来年度の早い段階で提示する。(次回委員会には、「今後部会でチェックし報告する」と報告する)

名神猪名川橋・尼崎市上水道藻川水管橋 構造物保護()

- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できる。
C 判定とする。

天津地区低水護岸補修工事()

- ・工事影響範囲が比較的小規模であり、影響がないと判断できる。
C 判定とする。

- ・締切を行った際、締切内の魚類の種と個体数を調査する(目視程度の判別で可と

する。但し、特殊と思われるものは、捕獲し同定する。)
利倉橋、猪名川サイフォン、猪名川第2サイフォン、猪名川第3サイフォン
構造物保護（ ）

- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できる。
C判定とする。

名神猪名川橋、阪急神戸線猪名川橋、北部浄化センター 構造物保護（ ）

- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できる。
C判定とする。

伐木（経過報告）

- ・平成19年度の第11回猪名川自然環境委員会で報告した「猪名川伐木計画」に則った作業の報告であり、毎年伐木実施前に服部委員のご意見をいただき実施している。（今後は平成19年度「猪名川伐木計画」の資料を添付すること）
C判定とする。

【工事箇所モニタリング調査について】

桃園低水護岸工事（ワンド）モニタリング

- ・施工後1年目の物理環境調査結果を報告した。
- ・来年度も平成21年度の第15回猪名川自然環境委員会で報告したモニタリング計画に沿って、今年度と同様に物理環境調査を実施することで了承頂いた（植生・生物調査は平成24年度から）。

北伊丹レキ河原再生工事モニタリング

- ・施工後1年目の物理環境調査結果を報告した。
- ・来年度も平成21年度の第15回猪名川自然環境委員会で報告したモニタリング計画に沿って、今年度と同様に物理環境調査を実施することで了承頂いた。

大井井堰簡易魚道設置工事モニタリング

- ・アユの遡上季における遡上調査と魚道内物理環境調査結果を報告した。
- ・ウキゴリは汽水域のみで生息するため、簡易魚道を上らない可能性がある。ウキゴリの調査は必要であるが、遡上対象はアユとモクズガニとなる可能性がある。

【その他】

「猪名川の外来植物対策マニュアル案」は、平成23年2月17日に再度村上委員による報告を行い、現在修正中となっている。

修正版を、服部委員および村上委員に送付し、コメントを頂き、次回委員会に報告する。

以上